

議会運営委員会先進地調査

6月30日から7月2日までの3日間、岡山県真庭市と岐阜県可児市へ議会改革の取り組みについて、先進地調査を行いました。

真庭市議会では、「議会も出掛けよう」の考えのもと、市民との意見交換会「ざつくばらんに語ろう」や、地域へ出向いて常任委員会を開催するなど、市民との接点を積極的に設けられています。そこで得られた意見を政策提言につなげ、その後の反映状況まで確認する仕組みについて調査しました。

可児市議会では、高校生が地域課題について議員等と意見交換し、議場で成果を発表する「高校生議会」や、市民が議場で自由に意見を述べる「市民フリースピーチ」など、市民が議会に直接関わる多様な取り組みについて調査しました。

真庭市議会では議会が地域に出ていく、可児市議会では議会にさまざまな人を呼ぶ、というアプローチで開かれた議会を目指していました。本市議会でも両市の取り組みを参考にしながら、市民に広く開かれた議会を目指してまいります。



可児市議会



真庭市議会

その他各委員会の活動

【鷹島海底遺跡保存活用特別委員会】

6月23日に委員会を開催し、松浦市歴史観光推進協議会と鷹島海底遺跡の保存と活用について意見交換会を実施しました。

令和13年に元寇（弘安の役）750年を迎えるにあたっての今後の取り組みについてや、国への要望活動についての意見がありました。

本特別委員会としては、今後も松浦市歴史観光推進協議会と連携をとりながら活動していくこと、また、国への要望活動については、県と一緒に官民一体となって行うことを確認しました。



松浦市歴史観光推進協議会との意見交換会

【西九州自動車道及び道路網整備特別委員会】

7月21日に佐々町において、伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会総会が開催され、議長および委員全員が出席しました。西九州自動車道の早期完成に向けた令和8年度の活動計画等を決定するとともに、「道路整備予算の確保等に関する決議」が全会一致で採択され、政府および関係機関へ決議文が送付されました。

また、8月17日に同協議会で行われた要望活動にも議長および委員が出席をし、佐賀県知事、佐賀県議会議長および佐賀国道事務所長並びに長崎県知事、長崎県議会議長および長崎河川国道事務所長に対し、西九州自動車道伊万里道路・伊万里松浦道路・松浦佐々道路の事業促進と早期完成、道路整備の安定的な予算確保を要望いたしました。それぞれの要望において、早期完成に向けて引き続き予算確保に取り組んでいきたいとの回答をいただきました。



長崎河川国道事務所での要望書の手交